

人間総合研究センター主催 **人間科学研究交流会**
-Current Topics in Human Sciences-
第 69 回

日 時:2023 年 5 月 17 日(水) 17:00~17:45 (約 45 分)

開催方法:Zoom によるオンライン開催

申込方法:以下の申請フォームからお申し込みください。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=xe5p1HuvaW6bFLbr5t2JFA>

※申込期限は開催当日午前 10 時まで。(問合せ先 tokojimu-soumu@list.waseda.jp)

※当日の URL は、お申し込み時の返信メールに記載してお送りします。

話題提供者:

人間科学学術院 助教 西中 宏吏

演

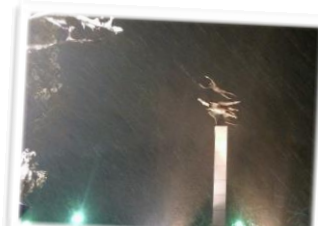
題:

国内外のサイコパス研究の動向と発展

【演題要旨】

サイコパシーは、表面的な魅力、不安の欠如、罪悪感の欠如、信頼できないこと、罰から学ばないこと、将来の計画が立てられないことなど、反社会的あるいは社会破壊的な性質をもつ臨床的概念であり、犯罪および再犯の強固なリスクであることが示されている。サイコパシーについての研究は、行動科学および神経科学において、欧米を中心に盛んに行われている。一方で、我が国においてはほとんどサイコパシーの研究は行われておらず、特に犯罪者集団を対象とした実証的研究は実質的に皆無といつてよい。

話題提供として、サイコパシーについての国内外の研究動向を整理し、今後の研究の方向性を示す。



主催：早稲田大学人間科学学術院 人間総合研究センター